

芸術の都サンクト・ペテルブルク音楽会館芸術監督
セルゲイ・ロルドウーギン特別推薦による



「芸術の大使館」
プロジェクト

Проект Санкт-Петербургского Дома Музыки «Посольство мастерства»

国際コンクール優勝& 入賞の実力派 3氏による競演

ロシアの 新星の コンサート 2023

チェロ&オーボエとピアノのガラコンサート

いま、ロシアで注目される新進気鋭の演奏家来日公演

チェロ



ヴァシーリイ・ステパノフ
ВАСИЛИЙ СТЕПАНОВ

1994年カザン生まれ。モスクワ国立音楽院卒、2020年同校大学院修了。現在、グネーシン記念音楽院で教鞭を執っている。2012年E・A・ムラヴィンスキー記念国際青少年コンクール（サンクトペテルブルク）優勝、2022年第3回全ロシア音楽コンクール（モスクワ）優勝など受賞多数。積極的に演奏活動を行い、ヨーロッパ諸国、アメリカ、韓国、日本、タンザニアでもソロコンサートを行っている。

オーボエ



フョードル・オスヴェル
ФЁДОР ОСВЕР

2003年モスクワ生まれ。2021年よりP・I・チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院在学。2020年第3回グネーシン記念青少年吹奏楽器・打楽器奏者国際コンクール・フェスティバル（モスクワ）優勝、2021年第7回モスクワ音楽院吹奏楽器・打楽器国際コンクール（モスクワ）優勝など受賞多数。積極的に演奏活動を行っている。

ピアノ



イリヤ・パポヤン
ИЛЬЯ ПАПОЯН

2001年サンクトペテルブルグ生まれ。2019年よりN・A・リムスキー=コルサコフ記念サンクトペテルブルグ国立音楽院在学。2021年第5回国際ピアノコンクール「Ciudad de Vigo」（スペイン）優勝および観客特別賞受賞、2022年第1回S・V・ラフマニノフ記念国際コンクール（モスクワ）第3位入賞など受賞多数。

2023年

7月25日 18:00開場 18:30開演 東京 / 音楽の友ホール

(東京メトロ「神楽坂」駅1番出口徒歩1分) プログラムA

26日 18:00開場 18:30開演 千葉 / 千葉市美浜文化ホール

(JR「検見川浜」駅徒歩8分) プログラムB

27日 18:00開場 18:30開演 さいたま / RaiBoC Hallさいたま市民会館おおみや

(JR「大宮」駅東口徒歩3分) プログラムC

入場料: 全席指定 3,000円 (税込)

問い合わせ先・チケット: ロシアン・アーツ ☎03-5919-1051 (平日11:00-17:00) russian-arts@e-mail.jp

招聘: ロシア文化フェスティバル日本組織委員会&ロシアン・アーツ

協力: 連邦国家予算文化機関サンクトペテルブルグ音楽会館

後援: ロシア連邦外務省、ロシア連邦文化省、駐日ロシア連邦大使館、ロシア連邦協力庁、ロ日協会、INARTEX、ロシアン・アーツ

「芸術の大使館」プロジェクト ロシアの新星コンサート2023

演奏プログラム

プログラムA

| | | |
|-------------------------|--|--------------|
| プーランク | オーボエ・ソナタFP.185 第1楽章悲歌(静かに急がずに)—第2楽章スケルツォ(活気よく)—第3楽章嘆き(きわめて穏やかに) | (オスヴェル&パポヤン) |
| ラフマニノフ | ヴォカリーズop.34-14、東洋風舞曲op.2-2 | (ステパノフ&パポヤン) |
| チャイコフスキー/ ルブツォフ | オペラ「エフゲニー・オネーギン」よりレンスキーのアリア (オーボエ&ピアノ用編曲) | (オスヴェル&パポヤン) |
| リムスキー=コルサコフ/ プシエチニコフ | オペラ「サルタン王の物語」より熊蜂の飛行 (オーボエ&ピアノ用編曲) | (オスヴェル&パポヤン) |
| チャイコフスキー | 奇想的小品op.62 | (ステパノフ&パポヤン) |
| ラフマニノフ | ピアノ・ソナタ第2番op.36(1913年版) | (パポヤン) |

プログラムB

| | | |
|------------------|--|--------------|
| シューマン | アダージョとアレグロ | (オスヴェル&パポヤン) |
| ラフマニノフ | ヴォカリーズop.34-14、東洋風舞曲op.2-2 | (ステパノフ&パポヤン) |
| ラフマニノフ | コレルリの主題による変奏曲op.42 | (パポヤン) |
| チャイコフスキー | 奇想的小品op.62 | (ステパノフ&パポヤン) |
| プーランク | オーボエ・ソナタFP.185 第1楽章悲歌(静かに急がずに)—第2楽章スケルツォ(活気よく)—第3楽章嘆き(きわめて穏やかに) | (オスヴェル&パポヤン) |
| シCHEDリン/ ジンゲル | 歌曲「愛だけでなく」(1961)よりカドリール | (ステパノフ&パポヤン) |
| ロストロポーヴィチ | チェロとピアノのためのユモレスク op.5 | (ステパノフ&パポヤン) |

プログラムC

| | | |
|----------|---|--------------|
| シューマン | アダージョとアレグロ | (オスヴェル&パポヤン) |
| チャイコフスキー | 奇想的小品op.62 | (ステパノフ&パポヤン) |
| デュティユー | オーボエ・ソナタ 第1楽章アリア(荘重に)—第2楽章スケルツォ(生き生きと)—第3楽章ファイナル(非常に活発に) | (オスヴェル&パポヤン) |
| ドヴォルザーク | ロンドop.94 | (ステパノフ&パポヤン) |
| ラフマニノフ | ピアノ・ソナタ第2番op.36(1913年版) | (パポヤン) |

サンクトペテルブルグ音楽会館とは



2006年2月にクラシック音楽芸術の振興、伝統的演奏芸術の保護、ロシアの若手音楽家の教育・育成を目的にロシア連邦文化省の主導で開設。芸術監督はロシア人民芸術家で元国立サンクトペテルブルグ音楽院学長(2003-2004)セルゲイ・ロルドーギン教授。「若手演奏家の育成には観客との真剣勝負、つまり観客と真摯に向き合うコンサートが必要不可欠」と考える同氏に賛同する篤志家も多く、「上級演奏クラス」プログラムの参加者には最上級のコンサートホールでの演奏、一流教授陣のマスタークラス受講、交響楽団との共演体験が無料で行われる。ロシア国内ではサンクトペテルブルグをはじめモスクワ、北カフカス、エカテリンブルグなど、国外ではヨーロッパ、アジア、アフリカ、南米アメリカなどで多数の演奏会が行われている。コロナ禍にあっては厳重な対策を講じ、2022-2023シーズンには「音楽ロシア代表」と題してロルドーギン教授自らも出演するガラコンサートを行っている。



セルゲイ・ロルドーギン芸術監督



ロシア人民芸術家・サンクトペテルブルグ音楽会館芸術監督・チェリスト・指揮者
国立サンクトペテルブルグ音楽院学長(2003-4)
1984年マリインスキー劇場交響楽団第一チェリスト・コンサートマスター
2011年ロシアの音楽芸術および音楽家・教育者育成の功績で名誉勲章受賞